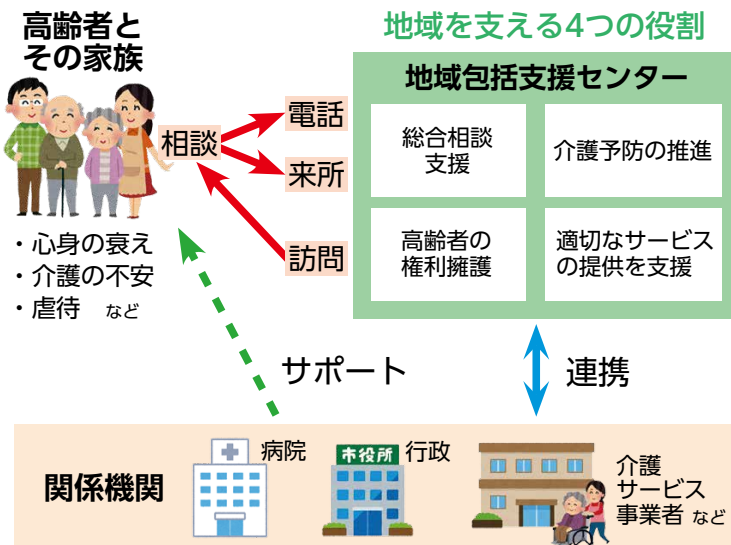


悩んだときは
地域包括支援センター 略して **"ほうかつ"** へ 相談してください

Q. "ほうかつ"って どんなところ？

A. 地域包括支援センターは、高齢者の皆さんやその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する相談窓口です。ほうかつでは主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などの専門職が連携して相談に応じています。関係機関と連携しながら皆さんのさまざまな悩みに応じていきます。

井口にある地域包括支援センターとちのみを実際に訪問して話を伺いました。



ほうかつが高齢者の皆さんの自立をサポートします



市民の利益が最優先です

市内の地域包括支援センターは市内からの委託を受け運営されているので、皆さんの利益を最優先に考えています。包括では、介護保険で要支援1・2と認定された人のケアプランを作成しています。



元気な暮らしを応援します

認知症や介護の事など、心配なときは気軽に相談してください。地域の病院や介護事業所などと連携して、皆さんが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、一緒に考えていきたいと思っています。



皆さんの権利を守ります

社会福祉士として、1人暮らしの高齢者や身寄りのない人のサポートをしています。虐待や詐欺被害、成年後見の相談も受け付けています。困ったときなど、気軽に相談してください。

市内の地域包括支援センターはこちらです

名称	所在地	電話番号 ☎0287	担当地域*
地域包括支援センター 寿山荘	住吉町 5-10	(62) 9655	黒磯地区・厚崎地区の一部
稲村いたむろ地域包括支援センター	東原 166	(60) 3361	稲村地区・高林地区
地域包括支援センター あぐり	鍋掛 1416-3	(73) 2550	豊浦地区・厚崎地区の一部
地域包括支援センター さちの森	野間 453-23	(60) 1333	鍋掛地区
地域包括支援センター 秋桜の家	大原間 83	(65) 2972	東那須野地区
西那須野西部 地域包括支援センター	上赤田 238-658	(37) 8183	西那須野西部地区
地域包括支援センター とちのみ	井口 533-11	(37) 1683	西那須野東部地区
しおばら地域包括支援センター	下田野 282-6	(35) 3745	塩原地区

*担当の地域包括支援センターが分からない場合は、☎高齢福祉課☎0287(62)7327 に問い合わせてください。

ほうかつ 包括で いくつになっても 生き活きと

～高齢期の悩みを一緒に解決しませんか～

1人暮らしの寂しさ、体力・判断力の低下、消費者被害の増加、生活困窮、認知症など、高齢者が抱える悩みもさまざま。いくつになっても住み慣れたまちで元気に暮らしていくためには、地域をあげて高齢者を支えていく必要があります。あなたらしく生きる手助けをする「地域包括支援センター」があることを知っていますか。

本市の高齢者の状況
※2015年10月現在

高齢化率	23.6%
4.2人に1人が65歳以上	
後期高齢者比率	45.0%
高齢者の2.2人に1人が75歳以上	
1人暮らし高齢者	17.4%
高齢者の5.7人に1人が1人暮らし	

高齢化と核家族化の加速
今や4人に1人が65歳以上の時代。内閣府の平成27年版高齢社会白書によると、高齢者のいる世帯は全体の4割を占め、そのうち高齢者のみの世帯は過半数を超えました。これは、核家族化が進んだ結果、子どもと別居する高齢者が増加したためです。

求められる 支援体制
こうした状況は、体力や判断力が低下傾向にある高齢者にとって、将来を不安に思う原因になりえます。

しかし、介護する側もされる側も負担が大きいの事実。だからこそ、地域をあげて高齢者を支える体制を作ることが求められています。

こんな悩みありませんか？

Topic 心配事の大半は身体的なことだからこそ介護予防が大切

高齢者の「日常生活で不安に思う事」* (複数回答可)

- 健康や病気のこと 58.9%
- 介護が必要な状態になること 42.6%
- 自然災害(地震・洪水など) 29.1%

高 齢者の心配事の上位1・2位は身体的なもの。近年増加傾向にある認知症患者数も、10年後に2012年の1.5倍(高齢者の5人に1人)になると言われています。そうならないために早いうちから介護予防に取り組む必要があります。

*内閣府:「一人暮らし高齢者の意識に関する調査」(平成26年度)

生 詐欺の電話に引っかかりそうになった
きがいを持って元気に暮らしたい

詐 1人きりで頼れる人がいない

親 の介護と仕事をどう両立させれば…

体 の自由が利かなくなってきた
最近の忘れが増えた



みんな悩みは一緒じゃのう